

---

# 「デジタル絵本よみきかせ」 実証実験 報告書

## ●目次

図書館・幼稚園での読み聞かせ用途のデジタル絵本配信の総括……………02

電子絵本読み聞かせ実験 アンケート……………05

- 図書館でのアンケート（利用者）
- 図書館でのアンケート（図書館スタッフ）
- 幼稚園でのアンケート（幼稚園スタッフ）

電子絵本読み聞かせ実験記録（図書館）……………09

- 苫小牧市立中央図書館（北海道）
- 札幌市中央図書館（北海道）
- 府中市立図書館（広島県）
- 江戸川区立西葛西図書館（東京都）
- 江戸川区立中央図書館（東京都）
- 練馬区立貫井図書館（東京都）

電子絵本読み聞かせ実験記録（幼稚園）……………15

- 道塚幼稚園 東京大田区
- 光明幼稚園 東京大田区
- 育成幼稚園 東京世田谷区
- こうま幼稚園 東京板橋区

電子絵本読み聞かせ実験記録（タイトル提供出版社）……………17

- モーニング
- 岩崎書店

## 資料

- 電子絵本読み聞かせ候補リスト……………19
- 企画書……………21
- 幼稚園への依頼書……………27

2015.07.01 木

大日本印刷 honto ビジネス本部／電書ラボ

# 図書館・幼稚園での読み聞かせ用途のデジタル絵本配信の総括

## はじめに

近年、図書館など公共性の高い施設での電子書籍の利用が始まりつつある。

いわゆる電子図書館と呼ばれるような仕組みやサービスであるが、従来の紙の本とは異なり、然るべき電子化や閲覧に際しての権利処理（許諾）が必要となっている。出版社や著作権者が広範な利用に意義を認め理解を示してくれるケースは広がりつつあるが、一般的に風合いや質感、版型など重視されると言われる絵本について、なかなか許諾が進まないという実態がある。

他方、図書館などの現場では子どもたちに人気があり繰り返し読まれるこれらのジャンルの本は、電子化されることで簡便に利用可能となることについて高い潜在ニーズを有している。

そういった現状を踏まえ、今回の実証実験ではデジタル絵本の利活用の可能性について検証できるような情報を収集すべく、デジタル絵本を読み聞かせ用途で利用するという側面に絞って実験を繰り返した。

図書館や幼稚園での読み聞かせは日常的に行われるメニューであり、子どもの反応がダイレクトにわかるだけでなく読み手の負荷も抑えることができる。そのような条件下であれば、従来の紙の絵本に加えデジタル絵本を利用することの効果や課題などを浮かび上がらせやすいと考えた。

実験をするに当たってはいくつかの目的について検討した。デジタル絵本が読み聞かせ等の用途で提供される場合の有償利用の可能性、図書館での利用が活性化することによる出版業界との連携強化、一般的な電子図書館（非来館利用者による自宅からの利用など）とは異なる独立サービスとして成立可否、などである。

もちろん同時にデジタル絵本というものへの子どもたちの直接的な反応なども確認事項とした。

もうひとつ重要だったのは、上述のように電子化や図書館配信に難色が示されるコンテンツへ焦点を当てているため、実験は可能性の確認にとどめ有期限での実施とすること、実験後のビジネス立案などと今回のコンテンツ参加とは切り分けて考えること、を出版社等へ事前に案内した。

本書では、プロジェクトメンバー自らがデジタル絵本を読み聞かせることを通じて、実際の読み手の反応や読み聞かせが求められる現場の実情、そこにコンテンツを投入する出版社の立場等々を広く勘案した実験結果について報告する。

## 実験概要

電子図書館と呼ばれる、クラウド環境へデジタル絵本データを格納してインターネット経由で任意の絵本（コンテンツ）を閲覧する仕組みを利用した。

今回の実験では、絵本の有効な活用シーンのひとつである「読み聞かせ」について、図書館と幼稚園を実施環境に選定して実験を行った。

必要な設備も最小限に抑えるよう工夫をし、①インターネット環境、②PCやタブレットなど、③スクリーン及びプロジェクター、で実施可能なよう配慮した。

実験には、当該 Web サイトのアクセスが可能な ID とパスワードを限定的に配布することで、図書館や幼稚園の現場で、主に読み聞かせの主宰者側が自由にコンテンツを利用できるようにした。

また、必要な設備が用意できないところには、上述の設備にそれぞれ

①ポケット Wi-Fi、② iPad、③ プロジェクター、  
を一式貸し出すようにした。スクリーンについては、実施環境の中で最適な居室内壁面などを活用した。

今回は上記の背景から、いわゆるデジタル絵本として広く提供されるようなアプリ形式のものやデータがダウンロードできるようなものについては使用しなかった。これらは本件「読み聞かせ」の目的以外にも利活用の可能性があり、本実証には含めず調査範囲からは除外した。

コンテンツについては、最終的に以下 3 パターンに大別できた。

ひとつめは、単純に紙から電子への置き換えであり、版面レイアウトそのままに例えば PDF のようなかたちで電子化を行った。しかし、対象が絵本であることもあって見開きの部分は絵柄など滑らかに整えるといった微調整を行っている。

ふたつめは、そのような絵本の素材を一部分解し、動きのある効果を付与したり、BGM や効果音を合わせたりして電子化したものである。これは自動的に再生されるが、実際の読み聞かせについては人間の肉声で読むことを行った。

最後のみつつめは、ふたつめのような動きをつけたコンテンツに対し、さらに朗読の音声まで付与することで、全てが自動再生可能なように作りこんだものである。これは完全にはじめからおわりまで「鑑賞」するタイプのものだが、単純なアニメやゲームのようなものとは異なり、動きを限定的にし絵本の良さを殺さないつくり腐心したものである。

## 記録やアンケートから見えてきたこと

### ●デジタル絵本に紙の絵本の置き換えは可能

絵本の読み聞かせ用途、という部分を見たとき、紙の絵本の置き換えとしてデジタル絵本は十分に役割を果たす。

紙の風合いや子どもたちとのやりとり、といったことはよく言われてきたが、その紙の絵本の良さがデジタル絵本になって減衰したかというところではなかった。

紙の絵本やデジタル絵本を組合せた回が幾度かあったが、子どもたちの絵本や読み聞かせに対する集中はほとんど変わらなかった。むしろ動きがあったデジタル絵本などはその動きに合わせて反応があるなどして、デジタルならではの面白さもかいま見えた。

デジタル絵本が紙の絵本よりも優れていると言うこともないが、その逆もまた無いのではないかと、いうところが見えたとも思う。

いくつか現場の声を拾うと、人間が読み聞かせるときはおとなしく聞いているものだが、自動再生のものでは子どもたちが画面に対して話しかけるなどして、読み手として新鮮に感じたなどの意見があった。

デジタルといえど人間が話すことで子どもたちとのやり取りが生じるのは普遍的なものだろう。

今回、特に幼稚園を中心にこのようなサービスのニーズについて確認ができた。

図書館でもモデル次第で十分に受け入れられるだろう絵本ニーズの高さである。

今回のようなストリーミング配信型であれば 1 回あたりの利用コスト、つまり料金体系的な部分も比較的抑えられるのではないかと、いう手ごたえを持ち、紙の本ではできなかった部分をデジタル絵本が担うことは十分に期待できる。

### ●大きく映し出すことは有効、その選択肢の課題は紙も電子も同じ

大きく映し出すことで読み手、特に子どもたちの満足度や興奮が最大化したことは実験を通じた共通の結果であった。しかしこのことは紙の絵本の頃から、大型絵本や拡大複写の掲示などで実施してきたことでもある。その頃の課題は、必要な絵本が大型化されていないとか、拡大複写に手間がかかるといった主旨のものが多く、要するにコンテンツの種類が足りないということであった。

デジタル絵本がその課題を克服しているかといえば難しく、未だ十分なコンテンツが供給されているとは言いがたい。

選択肢が少ない、と言い切っても良い状況である。

しかし紙の絵本に比べ、デジタル絵本は一度配信できるようになれば、必要な利用制限はあったとしても簡便に広範囲への配信が可能になるというメリットがある。そして昨今の設備の充実（廉価な PC やタブレット、プロジェクターといった必要な機材、普及した無線インターネット環境と十分な帯域）もあって、それぞれの現場が大写しできる環境は整ってきたと言える。

改めて大型絵本と比較すれば、紙の大型絵本の発行点数は限られ（むしろ少ない）、高価であり、実際に購入したとしても維持・運搬にさらにコストが生じる。この部分をデジタル絵本が補うことができるという事実は重要である。

一方で今回の実験で準備したコンテンツについて、もっと選択肢の課題が表出すると想定していたが、思いの外そこは問題にならなかった。

図書館も幼稚園も、用意された範囲で上手にやりくりを行い従来の読み聞かせに適応させていた。このことから、コンテンツの選択肢を充実させるより、まず使ってもらえるようにする、というところに本件の読み聞かせの取り組みにおけるニーズが確認できたといえる。

#### ● デジタル絵本だからものすごく作りこまれている必要はない

デジタル絵本の種類には、版面をそのままデジタル化したもの、デジタル化の際に絵を構成する部品を分解して動きをつけたり、その動きに効果音や BGM を足したもの、さらにナレーションや読み上げなどを付加して全てが自動再生で完結するようなもの、といった区分が可能である。

これらのバリエーションを試す回も行ってきたが、そこでわかったのはデジタル絵本が必ずしも高度な電子化、ギミックなどを盛りこまなくても満足度は高い、ということである。

上述のバリエーションによる見え方の違いは確かにあるが、それによって反応や評判が大きく異なるかといえばそうではなく、当たり前のようにだがコンテンツの持つ内容の面白さ、興味深さがそのまま子どもたちの反応に繋がっている、という印象を受けた。

逆にあまり作りこまれすぎていると、親御さんの方からアニメのようだとか絵本の良さが失われている感じ、黙って与えておくと良くない気がする、といった感想が得られた。

この指摘は重要であり、絵本が絵本として読み手の考えたり感じたりする時間を大切にするのであれば、それはテレビ番組やアニメーションのようなコンテンツとは異なるべきであり、そのことを明示的に理解できる検証結果だったといえる。

総じて「自分が読むのがいちばん良い」という意見があり、要するにストーリーの進行を自身で制御できるものが望ましいということのようだった。

逆に言えば、音楽が流れるなどして自由に止めたり再開したりできないのは読むのが難しい。シンプルなもの、つまり単純に電子化されていて大写しできるものが最も読み手の自由度が高く好まれるということだった。

ただし BGM は欲しいとか動きも欲しいといった背反する要求も高いため、今後も試行錯誤の必要はあろう。

また、それらの効果（エフェクト）のタイミングは難しく、効果音程度であれば比較的対応しやすいようにも思える。

また実演に際し、図書館や幼稚園における利用を通じて現行の著作権法上の記載や紙の著作物での慣例などでは取り扱いきれない事象が改めて確認できた。各事項については再整理が必要であるとわかった。

#### ● IT インフラの問題

幼稚園のインフラは図書館と比較しても整っていなかった。インターネットへの接続すら一般的ではない。

ゆえに Wi-Fi への接続など、そもそも難しい印象を受けた。従って今回、機材一式で貸出したことは結果的に現場の助けとなったし、PC よりも iPad などのタブレットを選んだことで、現場の取り回しも簡単であるというような印象を与えることは工夫として良かったと思われる。

# 電子絵本読み聞かせ実験 アンケート

## ●図書館でのアンケート（利用者）

<b>●お子さんの年齢と性別は？</b>	
0歳	2
1歳	4
2歳	7
3歳	12
4歳	14
5歳	14
6歳	11
7歳	2
8歳	6
10歳	1
計	73
男	24
女	49
計	73
<b>●今日のおはなし会で「デジタル絵本」を見ていかがでしたか？</b>	
スクリーンで見ると良いと思った	65
紙の本の読み聞かせのほうがよいと思った	5
スクリーンでも紙でも、どちらでも良いと思った	6
計	76
<b>●ご自宅のタブレットなどで読み聞かせをしたいと思いませんか？</b>	
思う	8
思わない	2
どちらともいえない	4
計	14
<b>●ご自宅でお子さんに本を読んでもらいますか？</b>	
毎日読む	8
週に1回以上	12
月に1回以上	0
年に何度か	2
読まない	0
計	22
<b>●今後、「デジタル絵本」を利用してみたいと思いませんか？</b>	
思う	43
思わない	4
どちらともいえない	14
計	61

<b>●今日のおはなし会でいちばん印象に残った本はどれですか？</b>	
ぬいぐるみおとまりかい	5
ごろりん ごろん ころろろ	1
うえへまいりまあす	15
ぴっけやまのおならくらべ	2
紙の本	3
飽きてしまって楽しめなかった	0
計	26
<b>●その理由はなんですか？（複数回答可）</b>	
本の内容が面白かった	14
音が出て楽しかった	5
動きがあって楽しかった	7
その他	3
計	29
<b>●おはなし会で読まれた本を、図書館で借りたり、書店で購入したことはありますか？</b>	
図書館で借りたことがある	6
書店で購入したことがある	3
借りたり購入したことはない	12
計	21
<b>●いつも本をどのように手に入れますか？</b>	
ほぼ図書館で借りる	3
借りるものと購入するものどちらもある	14
ほぼ購入する	6
計	23
<b>●図書館のご利用についておたずねします。</b>	
よく利用する	37
たまに利用する	17
ほとんど利用しない	1
利用したことがない	1
計	56
<b>●利用されなかったことのない方におたずねします。（複数回答可）</b>	
読書が嫌い	0
読みたい書物がない	0
駐車場がない	1
時間が取れない	0
その他	0
計	1

●図書館では、「電子図書」を導入しています。ご存知ですか。	
利用している	1
知ってはいるが利用していない	11
まったく知らない	4
計	16
●図書館の「電子図書」を利用したことがない、知らなかった方におたずねします。	
スマホ・タブレットを所有していない	7
読みたいものがない	1
時間（暇）がない	2
その他	4
計	14

●図書館では、毎月おはなし会を実施しています。参加されたことはありますか？	
毎回参加している	2
何回か参加したことがある	8
今回ははじめて	7
計	17
●図書館でのおはなし会にはじめて参加された方におたずねします。	
知らなかった	4
興味がない	0
時間（暇）がない	2
その他	1
計	7

●参加者の自由記入意見（今回のおはなし会について）

- ・とてもいいと思った。今後もやってほしい。
- ・「ぬいぐるみおとまりかい」という絵本があって、しかも作者の方が読み聞かせしてくれるなんて！ かかわった方々の“手づくり感”が伝わる、あたたかい空間でした。たのしかったです！
- ・楽しい夢のある企画だと思いました。
- ・読み聞かせするときなど、大きな画面でみんなで見れて、とてもよいと思いました。
- ・読み聞かせは絵本でと思っていましたが、大勢で聞くときは、後ろの子にも絵が良く見えて、画面で読み聞かせする良さもあると感じました。準備から大変だったと思います。ありがとうございました。
- ・今日、初めて図書館に来たので、また来たいと感じるイベントでした。
- ・いろいろな形で絵本に接することができて良かったです。
- ・デジタル絵本で見ると動いたりしてとてもおもしろいと思いました。
- ・映像と生の声で聞くのは初めてだったのでとても興味深かったです。アニメともまたちがっておもしろいと感じました。
- ・声もテレビから出ると、アニメを見てるとかわらないから、動く画面で読み聞かせがいい。
- ・音楽も声もついているのなら、TVをみせているのかわらないと思った。
- ・いつもこの図書館をりようしています。デジタル絵本はとてもおもしろかったです。(10歳女の子)
- ・電子絵本が終わりかけたとき、来場者の子どもさんが「終わり？」と親御さんに聞いてました。又、紙芝居の時、子どもさんのつぶやきに読み手が応えながら演じていました。一方通行でない交流が紙の絵本にはあると思い、そういう交流を子どもたちにあげたいと思いました。図書館スタッフの方の読み、とても楽しく心温まりました。
- ・子どもに読み聞かせをする参考になりました。せっかくだから紙の本に触れさせたい。デジタルならTVでいいのでは。
- ・とても楽しんでいました。
- ・1歳でも楽しんでいました。
- ・普段家で読み聞かせする時間がないので、今回、とても楽しくおはなしを聞けて良かったです。デジタル絵本も初めての参加でしたが、絵本と違った感じもあり、これはこれで良いかもと思いました。
- ・デジタル絵本は、すごくおもしろかった。
- ・次の話までの待ち時間を、手遊びをしてもらって、子供も飽きずに楽しむことができました。
- ・デジタル絵本は動きがあっておもしろいと思いますが、つい子どもに1人で見せてしまいそうところが気にかかります。
- ・とても新鮮でした。デジタル絵本の合間の手遊びなど子供が飽きないようにしてくださり、うれしかったです。
- ・またぜひ参加したいと思いました。
- ・スクリーンだと紙よりも大きくて見やすい（多人数でもよく見える）。手遊びの時は電気を明るくしてもよいのでは？最初人の声で始まり、最後はスピーカーで子どもたちが聞き取りやすかった。人で始まったのがよかった。全部スピーカーだとよくなかったかも。
- ・大きな画面で見られるのはよいと思った。
- ・子どもが途中で参加しても楽しめたのでよかったです。
- ・デジタル絵本は、自分では利用しないが、こういうイベントならよいと思う。
- ・スクリーンも紙も、両方よいです。両方同じで読んでみたい。
- ・デジタルは楽しいけれど、自宅での読み聞かせは本にするとおもいます。
- ・デジタル絵本会を頻繁にやってほしい。

## ●図書館でのアンケート（図書館スタッフ）

●デジタル絵本での読み聞かせは、紙と比べていかがでしたか？	
変わらなかった	0
難しかった	7
その他	3
計	10
●参加者の反応は、紙と比べていかがでしたか？	
飽きていた	0
変わらなかった	2
紙より楽しそうだった	4
その他	6
計	12

●デジタル絵本で読み聞かせを行ったタイトル、選ばれた理由を教えてください。(理由はいくつでも)	
ぬいぐるみおとまりかい	2
ごろりん ごろん ころろろ	1
うえへまいりまあす	1
びっけやまのおならくらべ	3
そらとぶパン	1
紙の本	0
飽きてしまって楽しめなかった	0
計	8
●今後もデジタル絵本で読み聞かせを行ってみたいと思いますか？ またその理由は？	
思う	9
思わない	0
どちらでもない	3
計	12

## ●幼稚園でのアンケート（幼稚園スタッフ）

<b>●デジタル絵本での読み聞かせは紙と比べていかがでしたか？</b>	
変わらなかった	4
難しかった	0
その他	0
<b>●子どもたちの反応は紙と比べていかがでしたか？（複数あり）</b>	
飽きていた	0
変わらない	4
紙より楽しそうだった	0
その他	1
TVを観ているような感じで観ている様子だった	
<b>●デジタル絵本で読み聞かせをされたタイトルを教えてください</b>	
3匹の子ぶた（何回もみました）	
ちびくろさんぼ	
うえへまいます（3）	
みんなのチルビー	
あかずきん	
ももたろう	
<b>●上記タイトルを選ばれた理由はなんですか？（複数あり）</b>	
本の内容が面白かった	2
音が出て楽しかった	3
動きがあって楽しかった	1
読みやすかった	2
その他	1
親しみのある童話	

<b>●普段はどのくらいの頻度で読み聞かせをされていますか？</b>	
毎日読む	2
週に一回以上	2
月に数回	
年に数回	
預かり保育・お帰りの時間	
<b>●読み聞かせ用の本はどのように手に入れますか？</b>	
先生が選んで購入	2
もともと幼稚園にある本	3
その他	2
それぞれの保育者が図書館で借りてくる／職員が図書館などで借りる／図書館で探して	
<b>●今後もデジタル絵本で読み聞かせを行なってみたいと思いますか？またその理由は？</b>	
思う	1
子どもたちがとても楽しそうだからです。機会があれば	
思わない	0
どちらでもない	3
絵本ならではの味わい・ぬくもり・音などを、子どもたちと一緒に感じたいので	

○デジタル絵本について、感じたことを自由にお書きください

- ・映画をみるのと同じような感覚のようでした。読んでくれる分、子どもたちの表情をよく観察できたように思います。
- ・手がるさ、便利さはある 「映像」になれている子どもたちへ、あえて絵本の良さを「体感」させてあげたい
- ・あずかり保育など、少人数の際は画面も見やすく有効だと感じた／効果音があることで、より楽しめていたと思う
- ・日常、テレビやDVDなど見慣れている子どもが多いと思うので「くいつき」は良く、楽しんでいたようだが、エホでお読み聞かせでのナマのぬくもりなどの感覚も持たせてあげたい。

# 電子絵本読み聞かせ実験 記録（図書館）



## 苫小牧市立中央図書館（北海道）

- 実施日時 2014/12/23 14:00-15:00
- 場所 苫小牧市立中央図書館 おはなしコーナー
- おはなし会参加者数 子ども・19名/大人・16名 計35名
- 機材 PC・アクティブボード
- 内容 参加者から事前預かりしたぬいぐるみについて、館内で過ごす様子を撮影し、アルバムを作成。人形の返却にあわせて、おはなし会を開催し、会終了後にアルバム等をプレゼントした。おはなし会では、「ぬいぐるみおとまり会」（岩崎書店）作者の風木一人さんのデジタル読み聞かせ、ほか紙絵本の読み聞かせ、手あそび、クリスマスソング等を実施した。
- 報道 苫小牧民報 12/3(水)/北海道新聞 12/6(土)/苫小牧ケーブルテレビ(スポットCM)
- その他 子どもの図書館に対する愛着や思い入れを育む事業として「ぬいぐるみおとまり会」を企画。TRC-DL担当から、「ぬいぐるみおとまりかい」作者の読み聞かせ、電子コンテンツの活用等について提案を受け、おはなし会事業を紐づけたもの。講師招へい、アルバム素材についてはDNP、コンテンツ/プレゼントの提供については岩崎書店の協力を受けた。関係者が広がることで、イベント内容の充実につながった。協力に感謝する。  
子ども向けプログラム内で、進行者から会場の子供達に挙手アンケートを実施。
- 図書館員の感想など
  - ・これまで、大人数向けの読み聞かせでは、出版社の許諾を受けて、実物投影机+プロジェクタ等で対応してきた。その際、表示は拙く、話者と機材操作者がタイミングを計りながらページを進めるため、何とも言えない間が生じることが多かった。
  - ・アクティブボードを活用した読み聞かせでは、話者がページを繰ることができ、かつ表示自体の再現性が高いため、観

客はあまり”方法”を意識せずに済むように感じる。

・トータルの感想として、大変充実した取り組みとなった。特に参加者からもスタッフからも、風木さんの柔らかいお人柄と耳に優しい声のトーンを絶賛する声が多かった。いずれ別の機会でもぜひお招きしたい。

・電子書籍に関するユーザーの反応を見ると、「紙であろうとデジタルであろうと、優れたコンテンツを、よりコンビニエンスに利用したい」というシンプルなニーズが見えてくる。

どうも、デジタル書籍に対して、供給者側が先回りして難しくしてしまっているのではないかと自問することが多くなってきた。こちらの思い込みや無理解で、ユーザーの利便性を損なわないよう注意していきたい。

## 札幌市中央図書館（北海道）

- 実施日時 2015/02/08（日） 14:00-14:40
- 実施施設 札幌市中央図書館 1階 童話の部屋
- 実施内容 デジタル絵本でおはなし会

『ぬいぐるみおとまりかい』  
『ごろりんごろんころろろ』  
『ぴっけやまのおならくらべ』  
『うえへまいりまあす』





## 府中市立図書館（広島県）

- 実施日時 2015/03/07（土） 14:00-14:40
- 場所 府中市立図書館 2F 視聴覚室
- おはなし会参加者数 子ども・17名/大人・17名 計34名
- 機材 PC・プロジェクタ・データカード（TRC）・スピーカー（DNP）
- 内容

- 1 うえへまいりまあす（プロジェクタで再生）
- 2 ぬいぐるみおとまりかい（プロジェクタ + 読みあげ）
- 3 おめんです（紙の本の読み聞かせ）
- 4 いちののだれかさん
- 5 これはりんど（紙芝居）

- 取材 地元ミニコミ誌 3社

### ●図書館員の感想など

- ・もう少し多くの参加者の中で反応を聞いてみたい。
- ・デジタル絵本のイメージからして、動きがある、動物であれば鳴き声が出るなどを期待される方が多いと思われるが、その点では少し期待外れであった。
- ・参加者（子ども含め）は、日頃よりデジタルには馴染みがあるので、違和感はなかったと思われる。むしろ職員がデジタルな音声やスピード感と、おはなし会の流れに遜色なく進行していくこと、つまりどちらも楽しい!を目指すことが大事。
- ・『うえへまいりまあす』は、小学生向きだと思うが、（おはなし会の）導入には向いている作品だと思う。大画面よりはサイネージなどのほうが身近に感じられるし、次に手遊びに入りやすい。
- ・『ぬいぐるみおとまりかい』は、語り付きのコンテンツであれば有効に使える。
- ・練習時には全く起こらなかった機器のハプニングが本番で起こったが、対応できなかった。今回のようなハプニングのケースは、おはなし会の中でのフォローは難しいと感じた。デジタル絵本について、もっと勉強する必要があると感じた。
- ・会場を暗くする必要に迫られるので、乳幼児対象の場合、配慮が必要かと思う。（暗闇を怖がる子どもも多い）
- ・機器の不具合が起こりうる（今回も起こった）ことを想定し、準備が必要だと感じた。
- ・親御さんからは、新鮮でとてもおもしろく見れたという感想もあった。



## 江戸川区立西葛西図書館（東京都）

●実施日時 2015年5月9日（土） 15:30-16:00

●場所 江戸川区立西葛西図書館 3F おはなし会室

●おはなし会参加者数 子ども・19名/大人・12名/中央館・1名 計32名

●機材 iPad・プロジェクタ 体験用:iPad 5台(図書館 2/DNP1/TRC2)・iPad mini(DNP)

### ●内容

1 アルパカパカパカやってきて（紙の本の読み聞かせ）

2 おたまじゃくしの101ちゃん（紙芝居）

3 どうぶつ川柳ぼく、だーれ？（紙の本の読み聞かせ）

4 でんしゃにのって（大型絵本の読み聞かせ）

5 ぴっけやまのおならくらべ（プロジェクタ 読みあげ）

### ●図書館員の感想など

- ・色や動きがあり、本とは異なる魅力があったが、一方、テレビなどの映像を見ることがとの差別化をする必要があると感じた。
- ・本は本の良さがあるが、本とは異なる趣を楽しんでいるようだった。
- ・子どもの関心を引くのにはたいへん良い。
- ・大人は、本の読み聞かせの持つ魅力（肌のぬくもり、人と人とのつながり等々）を期待しているところがあるため、時として評価が分かれる。（おもしろいという意見とテレビを見させているのと同じなどという意見）
- ・機器の取り扱いにも慣れていく必要があると感じた。
- ・プロジェクタを使用して壁に大きく映し出したのが迫力があってよかったと思う。
- ・壁にプロジェクタで映し出して見せる方法は、まず、大きさに喜んでもらえる上、大人数でも絵がよく見えて、おはなし会にはふさわしいと思う。
- ・できれば、スタッフ自身の声で読み聞かせをしたいので、そのモードが選べる絵本がもっとあればと思う。
- ・『ぴっけやまのおならくらべ』のように動きがある本を大画面で見ると迫力があるので、良い本でも読み聞かせするには小さい本など、また違った本でできたらいいなと思う。



## 江戸川区立中央図書館（東京都）

●実施日時 2015年5月23日（土） 14:00~14:30

●場所 江戸川区立中央図書館 1F こども図書室おはなしのへや

●おはなし会参加者数 子ども・19名/大人・9名 計28名

●機材 PC・プロジェクタ・スピーカー 体験用 iPad 3台 (DNP1/TRC2)・iPad mini(DNP)

●内容

1 ごろりん ごろん ころろろろ（プロジェクタ+読みあげ）

2 ぴっけやまのおならくらべ（プロジェクタ+読みあげ）

3 そらとぶパン（プロジェクタで再生）

●図書館員の感想など

- ・紙とは違う反応だったが、とても楽しそうに集中していた。
- ・ふだん参加していない方も、映像にひかれて参加してくださっていたので、新たな参加者を増やしたい。
- ・利用者のアンケートでは、紙よりも見やすいという意見や新鮮だったとの意見もあり、とても好感触だった。今後も行ってみたいと思う。
- ・デジタルの絵の動きに集中しなければならないので、難しく感じた。子どもたちの反応を見ていると絵が先に進んでしまう。ふつうの絵本の場合は、自由に“間”がとれるのだが。
- ・絵が大きく映し出される、音が付いている、絵が動く。子どもたちは、とても楽しそうだった。
- ・個人の意見としては、デジタル絵本でも、読み手は“人の生の声”が良いと思った。
- ・会場の照明を暗くしていたので、集中して聞いていた。
- ・デジタル絵本の今後の展開として、病院などで使用するとよいかもしれない。例えば、歯科の治療中に見せると、子どもの気が紛れそう。衛生的なので、小児病棟の入院患者さんにも向くかと思う。



## 練馬区立貫井図書館（東京都）

- 実施日時 2015年6月21日(日) 14:00 - 15:00
  - 場所 練馬区立貫井図書館 視聴覚室
  - おはなし会参加者数 子ども・23名/大人・20名 計43名
  - 機材 PC・プロジェクタ・スクリーン・スピーカー
  - 内容
- 1 ぴっけやまのおならくらべ (プロジェクタ + 読みあげ)
  - 2 おやゆびくん (風木一人先生による紙の本の読み聞かせ)
  - 3 風木一人先生と岡田千晶先生によるミニトークショー
  - 4 ぬいぐるみおとまりかい (プロジェクタ + 風木一人先生による読みあげ)

# 電子絵本読み聞かせ実験 記録（幼稚園）



## みちづか幼稚園（東京大田区）

- 実施施設 みちづか幼稚園
- 実施日時 2015/2/19（木）～2015/03/13（金）
- 読み聞かせ対象 みちづか幼稚園児
- 読み聞かせ者 みちづか幼稚園教諭、初日だけ坂本・花田が『ぴっけやま』の読み聞かせをおこなった。
- 実施内容 機材（iPad・ポケットWiFi・プロジェクタ）を貸出して、先生による園児の読み聞かせを行なった。

## 光明幼稚園（東京大田区）

- 実施施設 光明幼稚園
- 実施日時  
2015/2/12（木）～2015/02/19（木）
- 読み聞かせ対象 光明幼稚園園児
- 読み聞かせ者  
光明幼稚園教諭  
初日に、実験スタッフが  
『ぴっけやま』の読み聞かせをおこなった。
- 実施内容  
機材（iPad・ポケットWiFi・プロジェクタ）  
を貸出して、先生による園児への  
読み聞かせを行なった。





## 育成幼稚園（東京世田谷区）

- 実施施設 育成幼稚園
- 実施日時 2015/2/12（木）～2015/02/19（木）
- 読み聞かせ対象 育成幼稚園児
- 読み聞かせ者 育成幼稚園

教諭、初日だけ坂本・花田が『びっけやま』の読み聞かせをおこなった。

- 実施内容 機材（iPad・ポケットWiFi・プロジェクタ）を貸出して、先生による園児の読み聞かせを行なった。

## こうま幼稚園（東京板橋区）

- 実施施設 こうま幼稚園
- 実施日時 2015年4月23日（木）～継続中
- 読み聞かせ対象 こうま幼稚園園児
- 読み聞かせ者 こうま幼稚園教諭、

# 電子絵本読み聞かせ実験 記録（タイトル提供出版社）

## モーニング

今回私どもが提供させていただきました「うごくえほんチルビー」は原作の絵本に動きを加え、音楽や効果音を加えたものでした。

デジタルということもあり、大きなスクリーンなどに映すことができ同時に大人数で楽しめるという点が特徴だと思います。また音楽や効果音が入ることで、聞いている（観ている？）側も読む側も一味違った体験ができたのではないかと思います。

今回ご縁があり実証実験に参加させていただきましたが、時には親子で笑い合い、時にはお子さんに話しかけながらデジタル絵本を楽しんでいるそんな光景を間近に見ることができたこと、大変嬉しく思いました。

また、そんな楽しそうな親子の姿を目の当たりに体験した読み聞かせスタッフさんが、読み進めていくにつれどんどん笑顔になり、最後は聞き手側も読み手側も本当に楽しそうだったのが印象的でした。

これは作り手側としては非常に感慨深かったです。

## 岩崎書店

DNP・TRC が推進する電子図書館プロジェクト実証実験に、岩崎書店もグループの児童書出版社として、絵本を電子化した「読み聞かせ」「読み語り」（以下「読み聞かせ」で統一します）の実証実験に参加いたしました。

絵本の電子化については著者も出版社も積極的とは言えません。一つの、そして大きな理由としては、絵本は比較的判型が大きく、表現のために大きさは自由なことから、タブレット、スマートフォンのような画面の大きさでは十分に表現できない、と考えていることがあります。

従ってこのような理由からも絵本の電子化にはまだまだ時間が必要ではないかと思われまます。

今回は図書館を中心とした大人数での「読み聞かせ」を目的とし、タブレット、スマートフォンではなく、大きなスクリーンを使うことから、新しい試みとして著者の方々にご説明をし、また著者の方々にもご自身の絵本を読んでいただく、ということで実験を進めてまいりました。

今まで図書館などでの「読み聞かせ」の方法としては、

- 1 絵本をそのまま使う。
- 2 出版社が出版する大型化された絵本を使う。
- 3 OHP で絵本を拡大してスクリーンに映すなどの方法がありました。

1は大勢の前で読むには小さすぎるかもしれません。

2は主に「読み聞かせ」を目的に作られています、タイトルは決して多くなく、読みたい絵本がない、という問題が

---

あったかもしれません。また大型絵本は合紙で重く、価格も高い、という問題があります。

3は、以前はOHPで単に絵本をスクリーンに映し出していましたが、今やOHPではなく、スキャンしたデータを映し出す、という時代になりました。

3の方法が図書館でよく使われる方法ではないかと思われませんが、OHPではなくスキャンした絵本をデータ化することには、使い終わったあとのデータの管理などの心配が著者、出版社側にありました。

岩崎書店としては、図書館などでの「読み聞かせ」の活動がますます盛んになるなかで、著者・出版社側としても何らかの方法をご提供する必要があるのではないかと考え、実験でのコンテンツの提供を進めました。

今回の実験ではタブレットのように操作できる80インチほどの大型の電子黒板が使われました。その実験を見てきた出版社としての思いです。

- 1 大画面で大勢の子どもが画面に集中、お話にも集中できる。
- 2 読み手の手が開放され、読み聞かせをしながら手で子どもたちとのコミュニケーションがとれる。
- 3 大映しにより、絵の中に新しい発見が生まれる。
- 4 タブレットのような操作で、あたかも紙の本を読んでいるように手でページ送りなどができる。

1～3は従前の大映しでもできましたが、4は単に画面が切り替わるのではなく、紙の絵本同様に如何にもページをめくっているように見え、単に「聞いている」「見ている」から「参加している」という、まさに「絵本の読み聞かせ」という雰囲気が作り出せる大きな要因になっているような印象です。

また、電子化によって演出効果として付け加えることができます。場面や内容に合わせて音楽を付けたり、動きを付け加えることで視覚と聴覚の両面から子どもたちにアプローチすることができるのです。

これはアニメーションとは違ってページをめくるタイミングなどは読み手に委ねられ、子どもたちとのコミュニケーションを取りながら進めることができます。

この他、音声ナレーションを付けたものも可能となります。著者自身の声でのナレーションを付ければ魅力はさらに増すことになるでしょう。また学習を目的として音声・文字での多言語化も可能となり、言語学習への応用も考えられます。

このように電子化は、「読み聞かせ」だけではなく、様々な目的での使用方法も考えられ、今後、弊社は実証実験を通して、その可能性を探っていきたいと考えております。

デジタル絵本 読み聞かせ実験 候補タイトルリスト

原元名	タイトル名	著作書名	許諾	絵本	コンテンツタイプ	作品紹介
岩崎書店	ぬいぐるみおとまりかい	風木一人・作/岡田千晶・絵	○	○	フィックス	
岩崎書店	ブラザーサンタ	小林ゆき・作・絵	○	○	フィックス	
岩崎書店	だいすき ぎゅっ ぎゅっ	フリス・ゲイシャイトー・文/ミム・グリーン・文/ディビッド・ウォーカー・絵/橋本英美子・訳	○	○	フィックス	
岩崎書店	ベネロベ ひとりでふくをきる	アン・グットマン・文 / ゲオルグ・ハレンスレーベン・絵 / ひがしかずこ・訳	○	○	フィックス	ベネロベはひとりで朝起きて、服を着るのに挑戦！ パンツ、シャツ、ズボン、くつした…さあ、ちゃんと着れるかな？ 上手に着れたらババとママに見せにいくつもり！
岩崎書店	きょうはなにをするの、ベネロベ	アン・グットマン・文 / ゲオルグ・ハレンスレーベン・絵 / ひがしかずこ・訳	○	○	フィックス	わたしベネロベ。月曜日、ようちえんにスリッパをはいて、火曜日はバジャマのまま行っちゃった。水曜日、えんそくにリュックをわすれちゃった…。わたしって、ちよっぴりうっかりやさん。
岩崎書店	ベネロベ うみへいく	アン・グットマン・文 / ゲオルグ・ハレンスレーベン・絵 / ひがしかずこ・訳	○	○	フィックス	夏休み、ベネロベは海水浴のじゅんび。いそいでしたくをしなくちゃ。あれれ、わたし、なにももっていけばいいのかな？ みずぎ、タオル、シャベル、ワニのボート、それから、ひやけどめクリーム！
岩崎書店	おなかすいたね、ベネロベ	アン・グットマン・文 / ゲオルグ・ハレンスレーベン・絵 / ひがしかずこ・訳	○	○	フィックス	わたし、ベネロベ。きょうは牧場で動物にえさをやるお手伝い。えーと、こぶたが好きな食べ物は何だったけ？ おしいちゃんが教えてくれたの、わすれちゃった！
岩崎書店	ベネロベのおかいもの	アン・グットマン・文 / ゲオルグ・ハレンスレーベン・絵 / ひがしかずこ・訳	○	○	フィックス	わたし、ベネロベ。きょうは ママと おかいもの、あれれ、ママとはぐれちゃった！ どのおみせにいいたら、おえるかなあ？ 天真爛漫なベネロベのおとほげが楽しい絵本。
岩崎書店	ベネロベ かずをかぞえる	アン・グットマン・文 / ゲオルグ・ハレンスレーベン・絵 / ひがしかずこ・訳	○	○	フィックス	わたし、ベネロベ。1から10まで数をかぞえられるようになったの。くつした、ひとつ、ふたつ、みっつ…。えっ、みっつ？ ベネロベといっしょに、かずをかぞえてね。
岩崎書店	ベネロベ いろであそぶ	アン・グットマン・文 / ゲオルグ・ハレンスレーベン・絵 / ひがしかずこ・訳	○	○	フィックス	ようちえんで先生がたさんの色の衣裳を出してきまして。カメレオンみたいに色々な色に変身しちゃうゲームのはじまり、はじまり！ ピンク、きいろ、あお…ベネロベはまらがないで変身できるかな？ ベネロベと一緒に色をおぼえましょう。
岩崎書店	ベネロベあいさつできるかな	アン・グットマン・文 / ゲオルグ・ハレンスレーベン・絵 / ひがしかずこ・訳	○	○	フィックス	ベネロベはお母さんとあいさつの練習中。ようちえんから帰る時は先生に何て言うのかな？ 朝のあいさつは？ お礼を言う時は？ ベネロベ、たくさんおぼえられたかな。
岩崎書店	うたって、ベネロベ	アン・グットマン・文 / ゲオルグ・ハレンスレーベン・絵 / ひがしかずこ・訳	○	○	フィックス	幼稚園で習った歌をベネロベが歌います。ババとママに聞かせたいんだけど、あれ、途中から歌詞がわからなくなっちゃいました…。！ ベネロベのおとほげが楽しい絵本。
岩崎書店	ベネロベ かたちをおぼえる	アン・グットマン・文 / ゲオルグ・ハレンスレーベン・絵 / ひがしかずこ・訳	○	○	フィックス	ベネロベは形のお勉強。まる、ましかく、さんかく、いろいろな形を知ってるよ。おうちで、いろいろな形をかきしてみよう！ まらがないでかきかせるかな？
岩崎書店	ベネロベの はなつあきふゆ	アン・グットマン・文 / ゲオルグ・ハレンスレーベン・絵 / ひがしかずこ・訳	○	○	フィックス	今日はババとさくらんぼ狩り。今は太陽が照って暑い季節。クリスマスってもうすぐかな？ ベネロベはババと季節のお勉強中、いとこのミロとマドレーヌにも教えてあげようつと。
岩崎書店	ベネロベの いちにち	アン・グットマン・文 / ゲオルグ・ハレンスレーベン・絵 / ひがしかずこ・訳	○	○	フィックス	おやつ、お昼飯、朝ごはん、おふろ、お友達のおうちにいよばれ…。ベネロベは朝なから始めるのかな？ お昼ごはんのあとはなにをするのかな？ ベネロベの楽しい1日。
岩崎書店	ベネロベ イースターエッグをさがす	アン・グットマン・文 / ゲオルグ・ハレンスレーベン・絵 / ひがしかずこ・訳	○	○	フィックス	ベネロベはチョコレートがだいすき。牧場で、チョコレートでできたイースターエッグを探しています。うっかりやさんのベネロベ、イースターエッグを見つけれられるでしょうか？
岩崎書店	ベネロベ おねえさんになる	アン・グットマン・文 / ゲオルグ・ハレンスレーベン・絵 / ひがしかずこ・訳	○	○	フィックス	ベネロベの弟か妹が生まれます。ベネロベはとっても楽しみ。5つ子だった学校ごっこや病院ごっこもできるし、男の子なら海へごっこ、女の子なら妖精ごっこがしたいな。
岩崎書店	ベネロベ ちきゅうが だいすき	アン・グットマン・文 / ゲオルグ・ハレンスレーベン・絵 / ひがしかずこ・訳	○	○	フィックス	ベネロベは幼稚園の先生からエコのお話を聞いたよ。近くに行くと車に乗れない。お水や紙はむだにしない。使っていない部屋の電気は消すこと。ベネロベはできるのかな。
岩崎書店	Little Red Riding Hood あかずきん	いもようこ・文・絵 / Soshi Uchida・英訳 / ルミコ パーンズ・ナレーション	○	○	日・英音声あり	いもようこの「はじめてのめいさくえほん あかずきん」が英語になった！ 易しい英単語と文法、音読しやすいテキストで英語学習の導入に最適。ナレーション付き。
岩崎書店	The Three Little Pigs 3びきのこぶた	いもようこ・文・絵 / Soshi Uchida・英訳 / ルミコ パーンズ・ナレーション	○	○	日・英音声あり	いもようこの「はじめてのめいさくえほん 3びきのこぶた」が英語になった！ 易しい英単語と文法、音読しやすいテキストで英語学習の導入に最適。ナレーション付き。
岩崎書店	The Rolling Rice Ball おむすびころりん	いもようこ・文・絵 / Soshi Uchida・英訳 / ルミコ パーンズ・ナレーション	○	○	日・英音声あり	いもようこの「はじめてのめいさくえほん おむすびころりん」が英語になった！ 易しい英単語と文法、音読しやすいテキストで英語学習の導入に最適。ナレーション付き。
岩崎書店	Kintaro きんたろう	いもようこ・文・絵 / Soshi Uchida・英訳 / ルミコ パーンズ・ナレーション	○	○	日・英音声あり	いもようこの「はじめてのめいさくえほん きんたろう」が英語になった！ 易しい英単語と文法、音読しやすいテキストで英語学習の導入に最適。ナレーション付き。
岩崎書店	Mouse Sumo ねずみのすもう	いもようこ・文・絵 / Soshi Uchida・英訳 / ルミコ パーンズ・ナレーション	○	○	日・英音声あり	いもようこの「はじめてのめいさくえほん ねずみのすもう」が英語になった！ 易しい英単語と文法、音読しやすいテキストで英語学習の導入に最適。ナレーション付き。
岩崎書店	The Monkey and the Crab さるかに	いもようこ・文・絵 / Soshi Uchida・英訳 / ルミコ パーンズ・ナレーション	○	○	日・英音声あり	いもようこの「はじめてのめいさくえほん さるかに」が英語になった！ 易しい英単語と文法、音読しやすいテキストで英語学習の導入に最適。ナレーション付き。
岩崎書店	Urashimataro うらしまたろう	いもようこ・文・絵 / Soshi Uchida・英訳 / ルミコ パーンズ・ナレーション	○	○	日・英音声あり	いもようこの「はじめてのめいさくえほん うらしまたろう」が英語になった！ 易しい英単語と文法、音読しやすいテキストで英語学習の導入に最適。ナレーション付き。
岩崎書店	Grandpa Flower Bloom はなさかじいさん	いもようこ・文・絵 / Soshi Uchida・英訳 / ルミコ パーンズ・ナレーション	○	○	日・英音声あり	いもようこの「はじめてのめいさくえほん はなさかじいさん」が英語になった！ 易しい英単語と文法、音読しやすいテキストで英語学習の導入に最適。ナレーション付き。
岩崎書店	Seven Baby Goats 7ひきのこやぎ	いもようこ・文・絵 / Soshi Uchida・英訳 / ルミコ パーンズ・ナレーション	○	○	英音声あり	いもようこの「はじめてのめいさくえほん 7ひきのこやぎ」が英語になった！ 易しい英単語と文法、音読しやすいテキストで英語学習の導入に最適。英語ナレーション付き。
岩崎書店	Thumbelina おやゆびひめ	いもようこ・文・絵 / Soshi Uchida・英訳 / ルミコ パーンズ・ナレーション	○	○	英音声あり	いもようこの「はじめてのめいさくえほん おやゆびひめ」が英語になった！ 易しい英単語と文法、音読しやすいテキストで英語学習の導入に最適。ナレーション付き。
岩崎書店	The Bremen Band ブレーメンのおんがくたい	いもようこ・文・絵 / Soshi Uchida・英訳 / ルミコ パーンズ・ナレーション	○	○	英音声あり	いもようこの「はじめてのめいさくえほん ブレーメンのおんがくたい」が英語になった！ 易しい英単語と文法、音読しやすいテキストで英語学習の導入に最適。英語ナレーション付き。
岩崎書店	The Emperor's New Clothes はだかのおうさま	いもようこ・文・絵 / Soshi Uchida・英訳 / ルミコ パーンズ・ナレーション	○	○	英音声あり	いもようこの「はじめてのめいさくえほん はだかのおうさま」が英語になった！ 易しい英単語と文法、音読しやすいテキストで英語学習の導入に最適。英語ナレーション付き。
岩崎書店	Kaguya-hime かぐやひめ	いもようこ・文・絵 / Soshi Uchida・英訳 / ルミコ パーンズ・ナレーション	○	○	英音声あり	いもようこの「はじめてのめいさくえほん かぐやひめ」が英語になった！ 易しい英単語と文法、音読しやすいテキストで英語学習の導入に最適。英語ナレーション付き。
岩崎書店	Momotaro ももたろう	いもようこ・文・絵 / Soshi Uchida・英訳 / ルミコ パーンズ・ナレーション	○	○	英音声あり	いもようこの「はじめてのめいさくえほん ももたろう」が英語になった！ 易しい英単語と文法、音読しやすいテキストで英語学習の導入に最適。ナレーション付き。
岩崎書店	The Grateful Crane つるのおんがえし	いもようこ・文・絵 / Soshi Uchida・英訳 / ルミコ パーンズ・ナレーション	○	○	英音声あり	いもようこの「はじめてのめいさくえほん つるのおんがえし」が英語になった！ 易しい英単語と文法、音読しやすいテキストで英語学習の導入に最適。ナレーション付き。
ビクティオ	ブウカニ	ももの ありこ/シルビー英検	○			
ビクティオ	ももたろう	斉藤 浩太郎/ビクティオ編集部/島中 美幸	○			
ビクティオ	いっすんぼうし	斉藤 浩太郎/ビクティオ編集部/まきせ ひろし	○			
ビクティオ	しきたりすずめ	斉藤 浩太郎/ビクティオ編集部/熱田 ゆうこ	○			
モーニング	あっちゃんのはたけ	大西ひろみ	○		動画・音声あり	野菜がきらいなあっちゃん。あばあちゃんからはたけの手伝いをたのまれても「野菜はきらいだからお手伝いはしない」と。ところがそんなあっちゃんが、おばあちゃんにつられてはたけにいく…。食育絵本として人気の絵本。うごくえほんシルビー Vol.10に収録。
モーニング	さよなら またね	かさいまり	○		動画・音声あり	なかよしのクッキーが突然お引越。今までは「さよなら」してまた会えた。でも、今度の「さよならは」、…。大切な友達と別れるとまじいやしみを、やさしく描いた友情物語。うごくえほんシルビー Vol.13に収録。
モーニング	さんびきねこのかいぞくごっこ	上野与志/橋みゆき	○		動画・音声あり	のらねこのニヤンタとクロはいかねこのフナヤがすき。ある日、海賊ごっこでも対決することに…。いつもけんか、でもいつも一緒。さんびきねこのゆかいな冒険ファンタジー。うごくえほんシルビー Vol.14に収録。

モーニング	ごろりんごろんころろろ	香山美子/橋本幸造	○	○	動画・音声有り	うさぎさんがつくったおおきなテーブル。みんなで一緒に使おうと、車に乗せてごろりんごろりん。運んでいくと、あれれ、だんだん軽くなって…。ミリオンセラーどうぞのいすの続編。うごくえほんテレビVol.15に収録。
モーニング	999ひきのきょうだい	木村研/村上康成	○	○	動画・音声有り	かえるのお母さんが999個の卵を産みました。卵は次々とおたまじやくしになったのに、あたら、ひとつだけ卵のまんま。どうして？海外での評価も高い人気シリーズ。うごくえほんテレビVol.15に収録。
モーニング	ふたりのたんじょうび	はぎのちなつ	○	○	動画・音声有り	わにのサバイが道で拾った大きな卵から、ひよこのピリィが生まれました。「きみにあえてうれしいよ」。誕生日と一緒に祝ってくれる人がある幸せをそと教えてくれる作品。サバイとピリィの人気シリーズ。うごくえほんテレビVol.18に収録。
モーニング	999ひきのきょうだいのおひっこし	木村研/村上康成	○	○	動画・音声有り	小さな池にかえるのおかあさんが999匹の卵を産みました。みんな元氣にかえるになったから、小さな池はぎゆうぎゆう。海外での評価も高い人気シリーズ。うごくえほんテレビVol.19に収録。
モーニング	おどろぼうごーちゃん	森野さかな	○	○	動画・音声有り	うそつきはどろぼうのはじまりと聞いたごーちゃん。どうせならどろぼうになろうと決心したのですが、なぜだかうまくいきません。どろぼうになるむずかしさがユニークに描かれています。うごくえほんテレビVol.20に収録。
モーニング	あのね	かさいまり	○	○	動画・音声有り	ある日、ねずみのテッチはおもちゃの車を拾いました。「誰のかな?」、ところが親友のトニーに車のことを聞かれて、つい嘘をついてしまいます。どうしよう、胸がチクチク痛いよ。繊細で情緒的な絵が人気。
モーニング	うさぎくんのぼうし	きしまゆこ	○	○	動画・音声有り	風に飛ばされ木にひっかかったうさぎくんの帽子。鼻の長い象も、背の高いキリンも届きません。みんなで順番に肩車してみるのですが、ラストの意外な展開が、思わず笑いを誘います。
モーニング	みんなのテレビ	モーニング	○	○	動画・音声有り	「うごくえほんテレビ」のオリジナルキャラクター「ちっち」と「びい」のかわいいたんず映像が3曲収録。なかでも、「ありがとうのうた」は、幼稚園や保育園で大好評。
モーニング	ちいさなごり	松原スーザン/堀川まこと	○	○	動画・音声有り	ごりりは、ちいさなげんごの男の子。「もしね、僕が違う僕だったらどうするの?」と、お母さんにたずねます。自我に目覚め「自分」という存在について考えるお話です。うごくえほんテレビVol.8に収録。
モーニング	びつけやまのおならくらべ	かさいまり	○	○	動画・音声有り	くらべっこが大好きなびつけやまの動物たちが集まって、今日はみんなで「おならくらべ」。次々に披露される個性的なおならの中で、さあ、優勝するのはだあれ?有名絵本作家本人自ら朗読。うごくえほんテレビVol.11に収録。
モーニング	ちびくろ・さんぼ	ヘレン・バンナマン	○	○	動画・音声有り	ちびくろ・さんぼは、赤い上着、青いずぼん、緑色のかさ、紫色のくつを買ってもらいました。じゃんぐるにさんぼに出かけると、次から次へとトラに出くわし…。有名絵本が復刊。うごくえほんテレビVol.3に収録。
モーニング	チャーウさのあわてんぼう	あじとけいこ	○	○	動画・音声有り	チャーウさはへんな色になっちゃったうさぎのぬいぐるみ。ある日、なかよしのあんずちゃんにあたらしいぬいぐるみがプレゼントされました。あんずちゃんにわすれられたとおもったチャーウさは、うごくえほんテレビVol.12に収録。
モーニング	ムーニャとほしのたね	さとうまさと	○	○	動画・音声有り	うさぎのムーニャが夜空を眺めていると、流れ星が落ちてきました。ムーニャが星を丘の上にとつと埋めると、そこからなんと小さな芽が出てきて…。透明感あふれる水彩の絵が魅力です。絵本の町刺繍町絵本大賞の絵本。
モーニング	どうぞのいす	香山美子/橋本幸造	○	○	動画・音声有り	うさぎさんがいすを作りました。そして、「どうぞのいす」の看板をそばに立てました。ある日、うさぎさんがいすにドンクリを置いておくと…。思いやりの心を育むお話です。うごくえほんテレビVol.3に収録。
モーニング	うえへまいます	長谷川義史	○	○	動画・音声有り	ぼくとお父さんとお母さんの3人で、デパートへお買い物に行きました。でも、そのデパートで売っている商品は、奇想天外なものばかり! 人気作家長谷川義史の傑作。うごくえほんテレビVol.1に収録。
モーニング	あなぐまのクリーニング屋さん	正岡智子/三井小夜子	○	○	動画・音声有り	あなぐまさんは、腕のよいクリーニング屋さん。ところがある日、とんでもない失敗をしてしまったのです…。あなぐまさんの気持ちが痛いほど伝わってくるお話です。
モーニング	そらとふん	深見春夫	○	○	動画・音声有り	トンネルから出てきたのは、列車の形をした焼きたてパン。みんなを乗せて、空へふんわり浮かびあがりると雲の中のパンの国へ、いろいろなパンが出てくるお話。
モーニング	もったいないばあさんと考えよう世界のこと	真珠まりに	○	○	動画・音声有り	「地球でおきている10の問題」「世界の10人の子どもの話」「インドの取材映像」を通して、地球でおきていることが私たちの生活とどのようにつながっているのか、もったいないばあさんと一緒に考えてみましょう。
モーニング	すっぽんぼんのすけ	もとはいらみ/荒井良二	○	○	動画・音声有り	お風呂上りははだかが一番。「すっぽんぼんのすけ」がさわられたこねこのみいちゃんを助けに行くぞ。
モーニング	つきよのくじら	戸田和代/沢田としき	○	○	動画・音声有り	お母さんくじらから、お父さんくじらの話を聞いて育った子どものくじらは、いつかお父さんに会いたいと世界中の海へと旅に出ます。
エバーセンス	こぶたのちーちゃん	作ゆまあひmaki/絵ゆまあひmaki	○	○		こぶたのちーちゃんは、元氣な女の子です。色々な動物さん親切にしてみたら、何にも言えません。本当は「ありがとう」って、言いたいのよ。なぜか言えないんです。恥ずかしいのよ。何なんだろう?理由は自分でもよく分かりません。「ありがとう」って、伝えることが大事なわかってるのに、言えない。なんだか、かなしくなってきたちーちゃんは、ぼろぼろと泣き出してしまいました…。
エバーセンス	おくりもの	作うじいえあやこ/絵うじいえあやこ	○	○		ある朝、りすくんの小さな畑で、大きなにんじんがとれました。「そうだ! にんじんが大好きなうさぎくんにプレゼントしよう! きつよるこぶたろうな!」そうして、りすくんは、うさぎくんの家にいきましたが、うさぎくんは家にはいません。そのころ裏のはたけにいたうさぎくんは…。
エバーセンス	これなあに?	作山本直美/絵溝芳夫	○	○		「これなあに?」ママがつくったスペシャルなケーキ! ケーキの上ののっているのは…真っ赤でおいしそうなりんご、あま〜いバナナなどなど、クイズ形式で進む楽しい絵本です。
エバーセンス	ちっちゃいテディのいろ	作政岡勢津子/絵政岡勢津子	○	○		政岡勢津子さんの「ちっちゃいテディ」シリーズ。ちっちゃいテディが、色々な「いろ」を紹介してくれます。「あか」は、「あかい」にんじん。「あお」は、「あおい」ぶどうと「あおい」ほうし。きいろは? みどりいろは? 色々な「いろ」を楽しむことができます1冊。
エバーセンス	それゆけ! はっぱちゃん	作柳沢晴子/絵柳沢晴子	○	○		木々が紅葉する秋。黄色いはっぱちゃんが住んでいる木がありました。「何して遊ぼうかな?」風にあわせて、フランクで、赤いはっぱちゃんと一緒に、風のすべり台でまっぼつくりくんも一緒に、気球に乗って♪ 3人はどこにいけるかな…?
エバーセンス	トイレよこ	作オノマサフミ/絵オノマサフミ	○	○		たいちが「お母さんにおもちゃをおねだりしても、全く聞いてくれません。いつも「また今度」って言われちゃうんです。だから、たいちも、いつものように泣きながらトイレに駆け込みました。すると、トイレが話しかけてきて…。ひょんなことから、不思議な大冒険に飛び出す物語。

# 絵本の電子書籍を「読み聞かせ」する試み 実証実験について

2014年10月10日  
電書ラボ  
大日本印刷株式会社  
株式会社図書館流通センター

0

## (実験) 絵本の電子書籍を「読み聞かせ」する試み

2014.10.10./電書ラボ・DNP

### ◆実験の狙い

- ・絵本の電子書籍を利用した新しい図書館（有料）利用を考える  
⇒ **新たな市場創造を試みる**
- ・新たな市場創造を模索することで図書館と出版界の協力・共生を強める  
⇒ **出版物の利用拡大を促す**

### ◆出版社への参加提案について以下の内容で進行中

- この試みはあくまで実験のみでの検証とします
- タイトルご提供のお願い（5～10タイトル程度）
  - ・実施期間： 2015年3月まで（年度内の期間限定）
- 調査項目へご意見提供のお願い
  - ・基本アンケートに出版社が聴取したい事項を盛り込みます

### ◆実験に際し重視するポイント

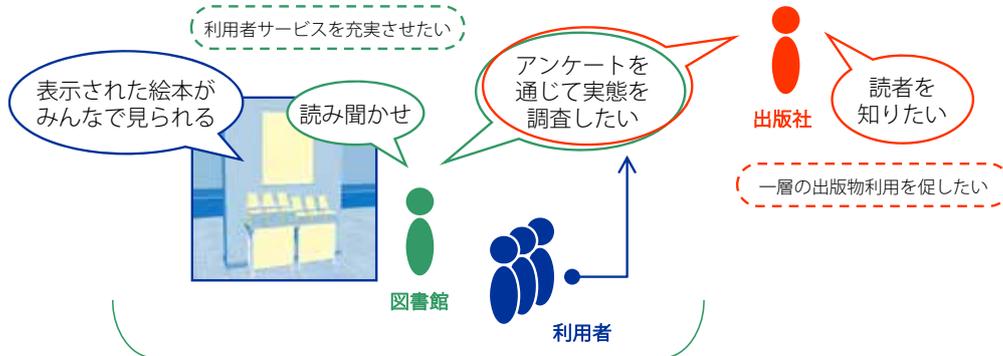
- （利用者）子どもたちへの影響、子どもたちの反応 ※アンケート集計実施
  - （出版社）絵本利用拡大を検討するための「一時的な」実験とする  
（拡大複写の要望は多く、他方で画面を通じた読書の不安もあり）
  - （図書館）電子図書館PF系サービスとは異なる位置付けの可能性を探る  
（ex. 単独サービス、都度課金的な有料モデル、等々）
  - （図書館以外）図書館サービスとは別に、実証フィールドを広げる
- 「公共図書館3000館」の先にある幼稚園やその他の公共施設（図書館の10倍以上の規模感）を視野に含め、「非・図書館モデル」でのビジネスを模索する

1

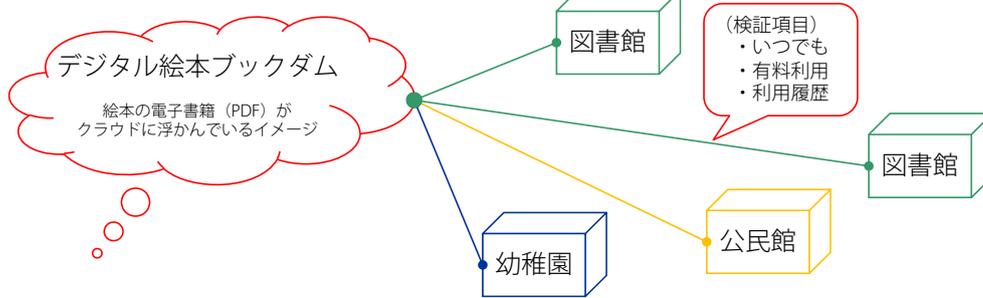
## (実験) 絵本の電子書籍を「読み聞かせ」する試み

2014.10.10./電書ラボ・DNP

### ◆実験イメージ



### ◆実験概要



2

## (実験) 絵本の電子書籍を「読み聞かせ」する試み

2014.10.10./電書ラボ・DNP

### ◆スケジュール (案)

- \*9月中
  - ・出版社への正式な協力依頼
  - ・札幌市への詳細提案&実施内容のすり合わせ
- \*10月
  - ・実証実験準備
- \*年内
  - ・実証実験 第1期
- \*年度内
  - ・実証実験 第2期 ※図書館、幼稚園など実験場所を拡大する
- \*翌6月
  - ・実施報告の取りまとめ

### ◆検証項目 (※末尾記載)

- ・アンケート素案
- ・その他の検証項目：出版社・図書館から得た意見を反映されて確定していく

### ◆その他 (備忘録)

- ・出版社に画像データ (TIFF、JPEG、PDF) がある場合、実験期間中の提供をお願いします
- ・画像データが無い場合、底本からデータ制作いたします
- ・データ制作はDNP協力で行います (底本を2冊ご用意ください)
- ・ご提供いただく底本のうち1冊は解体させていただきます (高品質なデータを制作するため、断裁ではありません)
- ・制作費用は不要ですが、実験参加に際して対価も発生しません (無償協力をお願いします)

3

## (実験) 絵本の電子書籍を「読み聞かせ」する試み

2014.09.26./電書ラボ・DNP

### ◆アンケート素案

→ 利用者向け、図書館向け、で分けたい

◇利用者向けアンケート (①子どもたち対象 ⇒ 基本y/n回答できる内容が望ましい)

- ・ [共通] 大きな画面で読めて楽しかったかな? 【y/n】
- ・ [共通] おはなしに集中できたかな? 【y/n】
- ・ [共通] 自分でも触ってみたいと思ったかな? 【y/n】
- ・ [共通] 思ったこと、感じたことを聞かせてね 【自由回答】
- ・ [音声モノ限定] 声 (音) が出て楽しかったかな? 【y/n】
- ・ [音声モノ限定] 声 (音) が出てどう思ったかな? 【自由回答】

◇利用者向けアンケート (②親御さん対象)

- ・ [共通] (該当の電子の) 読み聞かせをご自宅でもしてみたくありませんでしたか? 【y/n】
- ・ [共通] (該当の) 本を欲しく (買いたく) になりましたか? 【y/n】
- ・ [共通] 読み聞かせを受けられる場所が増えることは望ましいですか? 【y/n】 ※増える前提の設問
- ・ [共通] ★その他の意見を幅広く聴取★

◇図書館向けアンケート (図書館 or 読み聞かせ実施者)

- (利用)
- ・ [共通] 子どもたちの反応は良かったですか? 【y/n】
  - ・ [共通] 読み聞かせしにくくはなかったですか? 【y/n】
  - ・ [音声モノ限定] 声 (音) が出ることは邪魔になりませんでしたか? 【y/n】
  - ・ [音声モノ限定] 声 (音) が出ることでどう思いましたか? 【自由回答】
- (仕組み)
- ・ 読み聞かせの都度データを利用 (選択) することは問題ありませんか? 【y/n】 + 【自由回答】
  - ・ 都度課金のモデルは問題ないでしょうか? 【y/n】 + 【自由回答】
  - ・ [共通] ★その他の意見を幅広く聴取★

※ポイント:

- \*紙の本との単純な比較にはしない (比較する意味が無いから)
- \*電子書籍のメリット訴求に絞って聴取を行いたい
- \*アンケート取得の方法 (インタビュー、帳票記入式、その他) については効果的なものを検討中

## 電子絵本（フィックス型）をつかった 大型絵本の利用と配信の実験

20140/08/15 金 ver2

### ■電子絵本の読み聞かせ利用の実験

#### ●目的

- ・電子絵本の、図書館でのあらたな有料利用の可能性を模索する
  - ・図書館との出版界の協力体制をつよめ、出版物利用拡大
  - ・電子図書館（一般利用者への館外貸出しなど）とはまったく別な単独のサービスの可能性をみる
  - ・ディスプレイでの絵本の提供に対する子どもたちの反応や影響も調査する
  - ・あくまで絵本利用拡大の可能性をさぐるための、一時的な実験とする
- その後の事業展開に進む際にも、出版社・著者とは実験参加と完全に切り離して改めて判断いただく

#### ●図書館の読み聞かせの現状

- ・ほとんどの図書館で月に数回程度行われている、定番の行事
- ・通常サイズの絵本を、図書館員が手にもって、子どもたちに見せながら読み上げている
- ・大型絵本（36×50cmなど）や紙芝居も利用されているが、通常1万円前後と高価であり、所蔵されていても少数である

#### ●絵本出版社での現状

- ・図書館などから、読み聞かせのために拡大カラーコピーさせてほしい、といった依頼は多くある。  
多人数に読み聞かせる目的と思われる  
コピーされたものが利用される、色調の変化などへの懸念から、オーバーヘッドプロジェクタでの利用許諾いとどめるといった対応がある
- ・著者・編集者にはディスプレイでの読書に不安の声もあるようだ

#### ●電子絵本の利用イメージ

- ・月数回程度の読み聞かせで利用
- ・大型ディスプレイや20インチ程度のタブレットで表示して、読み聞かせに利用
- ・サーバにおいた多数の電子絵本をダウンロードして利用（サーバは事業開始時に準備）

#### ●実験での準備

- ・実験ではサーバを用意せずに、直接PCや端末などに、電子絵本データを入れて読み聞かせをおこなう
- ・実験でのファイル形式はPDFを直接PCに入れて、大型ディスプレイ・20インチタブレットなどで表示させる

#### ●近隣の書店との連携

- ・読上げた絵本の紙版を近隣の書店で販売連携を模索
- ・書店でのデータでの試し読みも模索する

#### ●実験図書館候補

- ・札幌市立図書館  
電子図書館を今秋開始予定／絵本図書館オープン予定（2016年）
- ・札幌の他の図書館にも実験を働きかける

#### ●実験事業の主体と関係諸団体との協力

- ・タイトルを提供する出版社（制作）／取り持つ流通関係（流通）／利用する図書館（利用）の中で、流通を中心に実験主体ですすめたらどうだろうか？ 電子絵本読み聞かせ実験コンソーシアム？

#### ●実験時期

## 電書ラボ企画書

2014年11月あたりの開始を目標にし、2015年3月までを想定する

## ■実験後に事業化を検討する際のモデル案で考えられること

### ●電子絵本を準備する

- ・大型絵本の替りのフィックス型電子絵本を利用する（制作費は比較的少額）
- ・著者・出版社に、電子絵本利用許諾をお願いする
- ・いわゆる電子図書館での一般利用者への貸出とはまったく別な、単独のサービスとする
- ・電子絵本のファイル形式はサーバやシステムに応じて検討するが、EPUB / PDFなどを想定

### ●サーバ

- ・ネットワーク上に、電子絵本を保存する
- ・24時間程度の一時的な利用のために電子絵本をダウンロードさせる。あわせてDRMを付加する
- ・課金のために、利用図書館とタイトル、日時などを記録

### ●ダウンロードと利用

- ・契約図書館からの一時的（24時間程度？）なダウンロードを許可
- ・図書館内での、読み聞かせに利用
- ・大型ディスプレイや20インチ程度のタブレットなどで、児童室の読み聞かせに利用

### ●課金の想定

- ・契約図書館からの一時的（24時間程度？）なダウンロードを許可
- ・1タイトル、24時間程度の利用期間で、数百円程度の利用料金
- ・1タイトルごとの課金や、複数回ダウンロード割引など

### ●利用市場の拡大

- ・保育園／幼稚園、児童館、学校、病院などの市場を拡大させていく
- ・一時的な読み聞かせなどへの利用サービスとする（安価、導入コスト減）
- ・一般への貸出しを目的とした電子図書館サービスとは別の、単独サービスとする

### ●事業運営主体

未定

### ●市場関係データ

- ・図書館 県60 市2560 町村594 私20 合計3,234館
- ・設置自治体 県47 市810 町村932 合計1,793自治体
- ・資料費 2,894,189万円  
（『日本の図書館 統計と名簿2012』）
- ・保育園 24,038園 利用 2,219,581人  
（『保育所関連状況取りまとめ』平成25年4月1日 厚生労働省）
- ・幼稚園 13,170園 在園1,604,000人  
（『学校基本調査』文部科学省）
- ・児童書 販売金額795億円 新刊点数4,160点（2010年）  
（『出版指標年報 2011年版』）
- ・3,000館×12月×2回×2冊×200円=2,880万

## ■期待する電子絵本読み聞かせ配信事業の効果

### ●図書館にとっての効果

- ・電子絵本サーバに多くのタイトルをあつめることができれば、読み聞かせ用の絵本の選択肢を広げることができる
- ・大型絵本を1冊買う（1万円？）程度の予算で数十回程度の読み聞かせが可能

## 電書ラボ企画書

---

- ・利用回数（ダウンロード回数）を管理することで、予算管理が可能
- ・電子書籍への接触経験の端緒

### ●出版社にとっての効果

- ・絵本のあらたな利用市場の拡大  
図書館における読み聞かせ用という市場、  
保育園、幼稚園、学童館、児童館、学校、病院という図書館外のあらたな市場
- ・ダウンロード回数などの情報により、利用状況などのマーケットデータの活用
- ・将来の電子図書館での販売にむけた、図書館とのコミュニケーションの深化

### ●リアル書店

- ・書店店頭での試し読みへの活用を模索して、販売促進への利用を検討できる
- ・近隣図書館との連携の模索で、読み聞かせ→書店での購入という動線の追求

### ●利用市場の拡大

- ・保育園、幼稚園、学童館、児童館、学校、病院などへの利用拡大の可能性がある

幼稚園園長・理事長さま

2014年10月24日  
大日本印刷 honto ビジネス本部  
電書ラボ（代表連絡先・ポット出版）

電子絵本を利用した読み聞かせの調査へのご協力をお願い

前略、

私どもはこのたび、絵本を電子化して、大型絵本のように、大画面のテレビなどを用いて子どもたちに読み聞かせを行うことについての調査を計画いたしました。

幼稚園で実際に電子絵本を使って読み聞かせしていただき、子どもたちが紙の絵本と同じように楽しめるのかどうかを調査したいと考えています。

話し手は機械などを利用した自動的なものではなく、生の声で読んでいただこうと思います。

以下、調査の計画要旨を記載いたします。ぜひご協力お願いしたいと思っています。何卒ご検討の程、宜しくご願ひ申し上げます。

#### ●調査の目的

図書館や、幼稚園などで行われている読み聞かせは、子どもたちの情緒を育む大切な取り組みであると考えています。

この読み聞かせについて、一日程度の時間限定でのレンタルによって電子絵本が提供されることによって、読み聞かせに利用できる絵本素材の幅を広げ、一方で大型絵本などの購入費用を抑えることができるのではないかと考えています。

そのために、まず電子化した絵本を大きく映し出して読み聞かせることが、紙の絵本と同じように、子どもたちに楽しんでもらえるのかどうか確かめたいと思っています。

また子どもたちや先生方からご意見、ご感想をいただくことで、電子素材の細かな調整をしていければさらにありがたいと思います。

#### ●調査の期間とアンケート

来年2015年6月までの間で、電子絵本を使った読み聞かせを1回以上、実施していただきたくお願いいたします。通常の保育時間中でも預かり保育の時間でも構いません。

そのあとで子どもたちや先生方にアンケートをお願いしたいと考えています。

アンケートの内容は現在素案を作成していますが、その内容や回答方法などは個別にご相談させていただきたいと思っています。

●必要な機材や準備など

- ・32インチ以上の大画面のテレビやディスプレイがあれば使わせてください。
- ・テレビなどに接続する機器についてはこちらで準備させていただきます。
- ・テレビなどが無い場合は、大きめのタブレット端末ないし投影機器一式（※基本セット）を一時的にお貸し出しする予定です。
- ・その他、具体的な準備については今後ご相談させていただきます。

（※基本セット＝パソコン、プロジェクター、簡易スクリーン）

●謝礼など

大変申し訳ありませんが、今回の調査では謝礼のご用意がありません。

●調査参加機関

図書館： 札幌市中央図書館ほか、数館の図書館で実施予定  
幼稚園・保育園： 現在交渉中

●調査実施組織

・電書ラボ

（担当：沢辺／連絡先：03-3478-1774 / 住所：渋谷区神宮前 2-33-18 #303 スタジオ・ポット）

電書ラボは、電子書籍普及の拡大発展に出版社が寄与できる環境づくりに取り組んでいます。

・大日本印刷株式会社 honto ビジネス本部

（担当：花田 / 住所：品川区西五反田 3-5-20 教育事業開発ユニット）

大日本印刷では、公立図書館を中心に、電子図書館システムの提供などに取り組んでいます。

「デジタル絵本よみきかせ」実証実験報告書

発行 2015年7月1日 (Ver.1.0)

発行者 大日本印刷 honto ビジネス本部

<http://www.dnp.co.jp/>

電書ラボ (代表連絡先・ポット出版)

<http://densholab.jp/>

問合せ：densho@pot.cp.jp

03-3478-1774 ファックス 03-3402-5558

渋谷区神宮前 2-33-18-303 150-0001